

令和5年度 浦安市成人式 二十歳の集い

今年度は「雲外蒼天～今青春を、未来へつなぐ～」をテーマに開催します。

時 令和6年1月8日(祝・月)

所 東京ディズニーシー®

対象 平成15年4月2日～16年4月1日生まれで、令和5年12月1日を基準日とし、式典前日までに本市に住民登録をし、在住している方

第1回

猫実、当代島、北栄、海楽、富岡、東野1・2丁目、美浜、日の出にお住まいの方

受付 午前7時45分～9時
式典 午前10時～10時30分

第2回

堀江、富士見、舞浜、弁天、今川、東野3丁目、港、入船、明海、高洲にお住まいの方

受付 午前9時30分～11時
式典 午前11時30分～正午

※詳しくは、市ホームページまたは12月上旬に対象者へ送付する案内状をご覧ください

問 生涯学習課 ☎712・6792

ID 1040473

8月14日 浦安市自治会連合会設立60周年記念納涼盆踊り大会

浦安小学校で、4年ぶりに納涼盆踊り大会が開催されました。

危ぶまれていた天候も回復し、盆踊りが始まる前には、毎回恒例となっている浦安太鼓連の皆さんによる子どもの太鼓体験が行われました。

盆踊りの開始時刻には浴衣を着た方々が集

まり、校庭に設置されたたやぐらの周りに幾重にも輪を作って踊りを楽しんでいました。

また、会場近くの中央公民館前の通りにはたくさんの出店が並び、こちらも多くの人たちで大変なにぎわいを見せていました。



8月31日 高崎市市有林「浦安市民水源の森」活用に関する基本協定書調印式

烏川流域森林組合と、高崎市市有林「浦安市民水源の森」活用に関する基本協定を締結する調印式を行いました。

浦安市は、平成18年から、旧江戸川の上流域にあたる群馬県高崎市倉沢町の水源林を借用し、「浦安市民水源の森」を設置し、これまで、林間学校や自然体験講座などで活用してきました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用者数の落ち込みや経年劣化による散策路などの老朽化が見受けられるため、今後も以前と同様に、環境学習の場として市民の森を積極的に活用していきけるよう、再整備に取り組むことにしました。

そこで、森林の整備技術や自然体験などのノウハウを持ち、高崎市から森林経営を受託している「烏川流域森林組合」と協定を締結し、森林環境譲与

高崎市市有林「浦安市民水源の森」活用に関する基本協定書調印式



税を活用して市民の森の環境を整備し、環境学習の場としてさらなる活用の促進を図っていきます。

市長は「豊富な実績のある烏川流域森林組合にご協力いただけること、大変心強いと感じています」と話しました。

9月2日・3日 第8回浦安百縁商店街

浦安百縁商店街は、浦安市や商店会をより活気あるものにしていくことを目的としており、「100円」の商品を中心に販売されているのが特徴です。新型コロナウイルス感染症の影響で4年ぶりの開催となった今回は、駅前各通りにグルメや雑貨など72のお店が軒を連ね、多くの人々が訪れて大変なにぎわっていました。

メインステージでは、楽器の演奏やダンス、空手の演武などが披露されていたほか、パレードや大道芸などさまざまな催しが行われ、駅前を通る方々から多くの拍手が送られていました。



9月2日 平和のつどい

市民プラザで、「平和のつどい2023 歌と平和をつなぐ」を開催しました。

この催しは、次第に風化していく原爆・戦争の記憶をとどめ、核兵器の恐ろしさ、戦争の悲惨さを伝え、平和の尊さを理解してもらうことを目的に行われました。

内田市長は、開会のあいさつのなかで「原爆や戦争について、風化させず後世に伝えていくこと、そして平和につなげていくことが浦安市

としての務めであります」と話しました。

まず、8月4日～7日に、被爆の実態を学ぶために広島市へ派遣した平和使節団からの報告がありました。

続いて、広島市からお招きした被爆体験伝承者が、被爆者から直接受け継いだ被爆体験と平和への思いを話しました。また、平和使節団といるか合唱団による平和の歌の合唱や平和使節団による朗読劇も行われました。

